

## < 東海学園大学公開講座 >

# 「江戸歌舞伎」(2018春)

歌舞伎はわかりにくい、難しいと、しばしば耳にしますが、江戸時代の歌舞伎は、当時、庶民の一番の娯楽であり、作品の筋立ても廻り舞台やセリ、花道を使った演出も楽しいものでした。その楽しさを味わい、同時に歌舞伎の本質について、歌舞伎の歴史の変遷を踏まえながら考えます。今回は、歌舞伎の中でも「歌」と「舞」と「技」がもっとも融合した華やかな所作を取り上げて、DVDや画像を見ながらその魅力を探ってみたいと思います。猶、歌舞伎の役者を聞く機会も計画しています。

講 師：安田文吉（東海学園大学 人文学部特任教授）  
安田徳子（岐阜聖徳学園大学 名誉教授）  
早川由美（愛知淑徳大学 非常勤講師）

今回のテーマ「歌舞伎作品研究-御園座柿落上演作品と六歌仙」

日 程（各回水曜日・18時半～20時）※受付18時～

①	4月11日	御園座柿落作品研究①	⑦	5月30日	変化舞踊『六歌仙容彩』の成立
②	4月18日	御園座出演中の役者の話	⑧	6月6日	『六歌仙容彩 業平小町』
③	4月25日	御園座柿落作品研究②	⑨	6月13日	『六歌仙容彩 遍昭小町』
④	5月9日	御園座柿落作品研究③	⑩	6月20日	『六歌仙容彩 文屋』
⑤	5月16日	御園座柿落作品研究④	⑪	6月27日	『六歌仙容彩 喜撰』
⑥	5月23日	御園座柿落作品研究⑤	⑫	7月4日	『六歌仙容彩 黒主小町』

※各回の内容は変更になることがありますので予めご承知おきください

場 所：東海学園大学 栄サテライトキャンパス(中日ビル9階) 901教室

定 員：36名 ※定員になり次第、受付終了

受 講 料：12,000円 ※初回受付時に現金でお支払ください

申込方法：以下の必要事項を明記の上、メールまたはFAXでお申し込みください

①氏名（ふりがな） ②〒・住所 ③連絡先

<メール> [ext@tokaigakuen-u.ac.jp](mailto:ext@tokaigakuen-u.ac.jp)

< FAX > 052-801-1292

※申込確認後にハガキをお送りします

受付開始日：平成30年3月12日(月)

問い合わせ：東海学園大学地域連携推進室 052-801-1273